

令和3年度 事務事業評価シート（1）

〔令和2年度事務事業〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	コミュニティサイクル事業				事業番号	019-090	
担当部署名	建設	局	サイクルシティ推進	部	自転車企画推進		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	1.堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	施策	(6) 自転車を活かした魅力の創出
			有	取組の方向性	①自転車利用の拡大		
		寄与するKPI	有・無	指標名	自転車利用環境の満足度		
	堺市SDGs 未来都市計画		有	現状値	37.1%(参考値)(2019年度)	目標値	50.0%(2025年度)
		施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(3)気候変動に具体的対策を	ターゲット	#N/A
			有	取組	自転車利用環境の充実		
		寄与するKPI	有・無	指標名	市域の温室効果ガス排出削減量（2013年度比）		
	有	現状値	14.1%(2017年度)	目標値	15.9%(2023年)		
2	関連計画			第2次堺市環境モデル都市行動計画 堺市自転車利用環境計画 堺市自転車利用環境計画<追補版>-重点アクションプラン-			
3	事業開始年度			平成 21 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			堺市コミュニティサイクル利用実施要綱			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	15歳以上の市民（約73万人）や来訪者（通勤通学利用者、観光客、ビジネス利用者等外国人含む。不特定多数）
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	本市の地場産業でもある自転車を活かした交通システムを運用することにより、自動車利用中心から自転車や公共交通機関の利用を中心とした都市構造への変革（モビリティ・イノベーション）を進め、快適な暮らしとまちの賑わいが持続する低炭素都市「クールシティ・堺」の実現に寄与すること。
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	駅前等の複数のサイクルポート（専用駐輪場）に共用自転車を配置し、どのサイクルポートでも貸出返却ができるコミュニティサイクルを運営することで、自転車の利用しやすい環境を整える。 令和2年度は、市内8ポート、共用自転車750台で運用。 【駅前サイクルポート】（5ポート） ・堺東駅前サイクルポート ・堺駅前サイクルポート ・堺市駅前サイクルポート ・百舌鳥駅前サイクルポート ・中百舌鳥駅前サイクルポート 【まちなかサイクルポート】（3ポート） ・堺東駅南口サイクルポート ・利品の杜サイクルポート ・伝統産業会館前サイクルポート（※令和2年度末で終了）
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	昨今シェアサイクル事業を導入する都市が増えているが、本市では平成22年10月より運用開始。他都市よりも早い段階で導入を進めており、令和元年度は年間約30万回の利用実績がある。
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	ミディ総合管理株式会社、公益財団法人 自転車駐車場整備センター、株式会社IHIエスキューブ
10	公民連携・協働事業	—

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
				令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度	
11	コミュニティサイクルCO2削減量	t	目標値	147	147	147	147	
			実績値	—	82			
			達成率	—	56%			
	当該指標を選定した理由		事業の主目的が快適な暮らしとまちの賑わいが持続する低炭素都市「クールシティ・堺」の実現に寄与することであるため。					
目標値の設定根拠・算出方法		・目標値…H21環境省国庫補助金交付申請書類記載のCO2排出量削減目標値 ※令和元年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者アンケートの実施を見送ったことにより、実績値の算出が不可						
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標		
	コミュニティサイクルの利用率（契約率）	%		令和元年度	令和2年度	令和3年度		
			目標値	115	115	115		
			実績値	110	89			
			達成率	96%	77%			
当該指標を選定した理由		自動車利用中心から自転車や公共交通機関の利用を中心とした都市構造への変革（モビリティ・イノベーション）を進めることが目的であるため。						
目標値の設定根拠・算出方法		・利用率（契約率）…1日あたり契約台数／自転車台数 ・目標値…マスタープランの達成目標値 ※ただし、CO2削減量の算出は、自動車利用等からの転換率を含むため利用率の実績値が成果指標に直結するものではない。						

令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	コミュニティサイクル事業	事業番号	019-090
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

(単位：千円)

	項 目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度
		決算	決算	予算	決算	予算
13	事業費 (a)	70,920	74,129	73,696	67,836	59,939
財 源 内 訳	国支出金					
	府支出金					
	市債					
	その他 (コミュニティサイクル貸付収入他)	28,168	28,770	28,964	22,121	23,058
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
	一般財源	42,752	45,359	44,732	45,715	36,881
14	人件費 (b)	7,440	7,370	7,420	7,420	7,560
15	年間経費(c)=(a)+(b)	78,360	81,499	81,116	75,256	67,499

事業費の内訳

(単位：千円)

	項 目	年度		事業費		うち 一般財源	項 目	年度		事業費		うち 一般財源
		R2	決算	51,050	28,929			R2	決算	839	839	
16	コミュニティサイクルポート管理運営業務	R3	予算	46,688	23,630		システムデータ通信料ほか	R3	予算	815	815	
		R2	決算	12,277	12,277			R2	決算	345	345	
	コミュニティサイクルシステム運用保守業務	R3	予算	9,700	9,700		施設賠償責任保険ほか	R3	予算	365	365	
		R2	決算	246	246			R2	決算	0	0	
	1日利用カード発行業務	R3	予算	233	233		撤去工事	R3	予算	1,500	1,500	
		R2	決算	543	543			R2	決算	41	41	
	サイクルポート施設等修繕料	R3	予算	300	300		電波利用料等負担金	R3	予算	28	28	
		R2	決算	150	150			R2	決算	2,345	2,345	
	サイクルポート電気使用料	R3	予算	160	160		その他(報酬、事務用品一式、印刷製本費、備品一式等)	R3	予算	150	150	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和元年度	令和2年度
			297,000	240,300
17	① 年間利用回数	回	297,000	240,300
	② 上記①にかかる年間経費	千円	81,499	75,255
	③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	274	313
	備考 (算出についての説明等)	1台貸出するためにかかる経費		

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	利用率については、目標値より26ポイント下回ったことで、1台貸出するためにかかる経費が高くなった。コロナ禍で外出の制限などがあり、主な利用目的である通勤通学利用者や観光利用者の減少があったのが一番の原因であると考ええる。新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の1つである3密を避ける手段として、自転車利用は有効と考えるため、利用促進に向けPRを行っていく。 また、運用より10年が過ぎ、システムの不具合が発生する回数が増えるなど、今後継続した事業展開をするためには、大規模な改修費が必要となる。 現在、様々な課題解決に向け、民間事業者主導のシェアサイクル実証実験を行っている。
----	---

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	契約率から計算すると年間約24万回の利用実績があるなど自転車利用促進の面で役割を果たしており、自転車利用環境の満足度の達成にも寄与している。また利用者の中には自動車からの転換を行った方もおり、低炭素社会の実現にも一定寄与していると考えている。 利用者の内訳としては、通勤・通学の利用が8割と高く、堺市内の移動手段の1つとして活用されている。また、観光や日常での利用形態があるなど、賑わいづくりやまちの活性化にも寄与している。
----	---